

数値目標の達成状況（小児センター）

（１）医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標

数値目標	単位	2024 実績	2025 目標	2025 実績見込	達成率	2026 目標	目標未達理由と今後の対策
手術件数	件	2,612	2,110	2,582	122.4%	2,150	【今後の対策】 ・MRI 鎮静について、重症例に限らず麻酔科での管理を行っていることを周知し、枠が空かないように徹底する。来年度は月曜日を終日麻酔科管理 MRI 日とするとともに、トリクロ鎮静からより安全で確実に診療報酬点数も高い静脈麻酔による「全身麻酔」に変更し、収益性向上、週初の病床稼働率向上を図る。
救急患者数	人	9,396	7,000	9,117	130.2%	7,000	【今後の対策】 ・重症患者相談システムを県内の救命救急センター及び東海 3 県の病院小児科へ再周知し、更なる利用件数増を目指していく。
重症患者相談システム利用件数	件	161	80	188	235.0%	90	【今後の対策】 ・重症患者相談システムを県内の救命救急センター及び東海 3 県の病院小児科へ再周知し、更なる利用件数増を目指していく。
出生前遺伝的検査	件	463	750	531	70.8%	750	【目標未達理由】 ・分娩数減少の影響により未達となった。 【今後の対策】 ・今後も周産期セミナーを開催し、出生前遺伝的検査の増加に努めていく。
患者満足度(上段:外来、下段:入院)	%	93.6 92.3	95.0 95.0	93.7 94.2	98.6% 99.2%	95.0 95.0	【目標未達理由】 ・一部部門 に対する満足度が低かったこと等により、全体として未達となった。 【今後の対策】 ・アンケート結果を関係部門と情報共有し、改善に取り組む。
クリニカルパス使用率	%	69	66	70	106.1%	66	【今後の対策】 ・必要に応じて、新規パスの作成と既存パスの修正を継続する。
紹介率	%	97	80	93	116.3%	80	【今後の対策】 ・あいち小児医療懇話会等を活用して連携医療機関との関係を強化する。
逆紹介率	%	71	50	61	121.0%	50	【今後の対策】 ・逆紹介率の対象とならない回答書で逆紹介を行っているケースもあるので、医局会等で「回答書」ではなく「診療情報提供書」の作成を促す。
専攻医の受入件数	件	1	3	2	66.7%	3	【目標未達理由】 ・他県での初期研修修了者がターゲットになるが、他の小児病院とも競合し、未達となった。 【今後の対策】 ・全国の初期研修医対象の小児救急 WEB 勉強会を引き続き開催し、当センターでの研修の魅力の発信を継続する。
保健医療相談件数	件	5,281	7,100	6,086	85.7%	7,400	【目標未達理由】 ・対前年比で 15%増加したものの、LINE 相談の普及も影響し、未達となった。 【今後の対策】 ・患者家族及び子育て中の県民へ、案内配布やポスター掲示により、情報発信を行う。

(2) 経営指標に係る数値目標

数値目標	単位	2024 実績	2025 目標	2025 実績見込	達成率	2026 目標	目標未達理由と今後の対策
修正医業収支比率	%	68.7	75.9	70.0	92.2%	76.2	【目標未達理由】 ・前年比で病床稼働が下回る月が発生し、目標未達となった。 【今後の対策】 ・効率的な病床運営により、更なる医業収益の増を図るとともに、材料費を始め費用の圧縮に努め、医業費用の伸びを抑えていく。
新入院患者数	人	8,633	8,311	8,357	100.6%	8,371	【今後の対策】 ・クリニックへの訪問、コモンディジェーズ対応を行い、新規患者獲得に努める。
病床利用率	%	67.9	69.0	66.2	95.9%	69.5	【目標未達理由】 ・平均在院日数が計画より短くなり、未達となった。 【今後の対策】 ・午前退院を徹底する。
新外来患者数(初診料算定数)	人	10,180	11,163	10,799	96.7%	11,116	【目標未達理由】 ・感染症罹患者数の減などにより特定診療科の患者数が減少したため未達となった。 【今後の対策】 ・クリニック訪問等新規患者獲得に努める。
1日当たり外来患者数	人	344	408	358	87.7%	408	【目標未達理由】 ・各科の臨時診察枠が有効に活用されていないため未達となった。 【今後の対策】 ・各科の臨時診察枠について、医師に有効活用を呼びかけるとともに、クリニック訪問等の実施により患者数の増加を図る。
公的研究費獲得額	千円	8,046	12,000	15,337	127.8%	13,000	【今後の対策】 ・臨床研究部を中心に研究活動を活発に行い、臨床研究室が研究支援を実施する。
治験件数	件	35	39	41	105.1%	45	【今後の対策】 ・医師向けに治験受け入れの勉強会を実施する。院内CRCや治験支援室が積極的に支援を行う。
新規治験実施件数	件	13	16	12	75.0%	18	【目標未達理由】 ・治験の実施経験が浅い医師や未経験の医師、多忙な医師が、治験を受託できなかったケースがあったため未達となった。 【今後の対策】 ・治験の実施経験が浅い医師向けの勉強会を開催する。
院外処方率	%	91.4	92.0	92.0	100.0%	92.0	【今後の対策】 ・引き続き、夜間の救急等特別な事情を認めた薬剤以外は、原則100%院外処方とする。
後発医薬品の使用割合	%	79.4	80.0	82.0	102.5%	80.0	【今後の対策】 ・引き続き、後発医薬品服用・使用の推進を行う。
職員充足率	%	97.1	100.0	97.0	97.0%	100.0	【目標未達理由】 ・医師・看護師等の欠員があり、未達となった。 【今後の対策】 ・継続して働きやすい環境への改善を行う。